

令和 07 年分所得税青色申告決算書 (農業所得用)

P.1 ①②③⑤⑥②②③③④①
はP.2から転記

住 所	山形県酒田市東大町	事務所 在地	
フリガナ 氏 名	ゴトウ ゴロウ 後 藤 五 郎	名 称	
		話 号	

P.3 減価償却費の計算
本年分の必要経費算入額
から転記

令和 年 月 日

損 益 計 算 書 (自 1 月 1 日至 12 月 31 日)

整理番号

控用
○申告には、必ず提出用を使ってください。

科 目		金 額 (円)
取 入 金 額	販 売 金 額 ①	9 3 0 0 0 0 0
	家 事 消 費 金 額 ②	1 0 0 0 0 0 0
	雜 収 入 ③	2 0 0 0 0 0 0
	小計 (①+②+③) ④	1 1 4 0 0 0 0 0
經 費	農産物の棚卸高 期首 ⑤	7 0 0 0 0 0
	期末 ⑥	1 4 0 0 0 0 0
	計 (④-⑤+⑥) ⑦	1 1 4 7 0 0 0 0
	租 稅 公 課 ⑧	2 0 0 0 0 0 0
	種 苗 費 ⑨	4 0 0 0 0 0 0
	素 畜 費 ⑩	0 0 0 0 0 0 0
	肥 料 費 ⑪	6 0 0 0 0 0 0
	飼 料 費 ⑫	0 0 0 0 0 0 0
	農 具 費 ⑬	5 0 0 0 0 0 0
	農 薬 生 費 ⑭	2 0 0 0 0 0 0
	諸 材 料 費 ⑮	5 0 0 0 0 0 0
	合 計 ⑯	2 0 0 0 0 0 0

科 目		金 額 (円)
經 費	作業用衣料費 ⑯	1 5 0 0 0 0 0
	農業共済掛金 ⑰	3 0 0 0 0 0 0
	減価償却費 ⑱	4 5 4 5 0 0 0
	荷造運賃手数料 ⑲	1 0 0 0 0 0 0
	雇 人 費 ⑳	5 0 0 0 0 0 0
	利 子 割 引 料 ㉑	5 0 0 0 0 0 0
	地 代 ・ 賃 借 料 ㉒	4 5 0 0 0 0 0
	土 地 改 良 費 ㉓	1 0 0 0 0 0 0
	雜 費 ㉔	0 0 0 0 0 0 0
	小 計 ㉕	6 0 0 4 5 0 0 0
農 産 物 の 外 部 の 其 他 の 支 出 金 額	農産物以外の棚卸高 期首 ㉖	1 7 0 0 0 0 0
	期末 ㉗	3 0 0 0 0 0 0
	經費から差し引く累 積牛馬等の育成費用 ㉘	0 0 0 0 0 0 0
	計 (㉕+㉖-㉗-㉘) ㉙	5 8 7 4 5 0 0 0

科 目		金 額 (円)
差 引 金 額 (㉚-㉙)	㉛	5 5 9 5 5 0 0
綠 戻 額 等	㉜	0 0 0 0 0 0 0
各 種 引 当 金 ・ 繰 入 額 等	㉝	0 0 0 0 0 0 0
貸 倒 引 当 金 等	㉞	0 0 0 0 0 0 0
計 ㉟	㉟	0 0 0 0 0 0 0
專 徒 者 給 与 ㉟	㉟	2 0 0 0 0 0 0
貸 倒 引 当 金 ㉟	㉟	0 0 0 0 0 0 0
計 ㉟	㉟	2 0 0 0 0 0 0
青 色 申 告 特 別 控 除 額 (㉛+㉝-㉞)	㉟	3 5 9 5 5 0 0
青 色 申 告 特 別 控 除 額 ㉟	㉟	5 5 0 0 0 0 0
所 得 金 額 (㉛-㉟)	㉟	3 0 4 5 5 0 0

48 のうち、肉用牛につ
いて特例の適用を受け
る場合

○青色申告
特別控除

まずは2、3ページを記載して
1ページへ転記、残りは帳簿から

P.4 青色申告特別控除額の
計算①から転記

Ⓐ 収入金額の内訳 (現金主義によっている人は、期首、期末の棚卸高は記入しないでください。)

控
用

区分	作付面積 (飼育 頭羽数)	本年 収穫量 (生産頭数)	農産物の 農期首棚卸高		販売金額	家事業 事資金	消費費 額	農産物の 農期末棚卸 の高額	
			数量	金額				数量	金額
田畠	米つや姫	a 200.00	kg 12,000.00	kg 300.00	円 70,000	円 2,800,000	円 100,000	kg 600.00	円 140,000
	米はえぬき	600.00	37,000.00			5,500,000			
	野菜	100.00	1,000.00			1,000,000			
畑果樹									
特殊施設									
農産物計			耕作面積 900.00		⑤ 70,000	9,300,000	100,000	⑥ 140,000	
畜産物その他			頭羽	頭羽					
合計					① 9,300,000	② 100,000			

P.1 ①②③⑤⑥②②③②④①
へ転記

区 分	金 額
直接支払交付金	1,000,000 円
従事分量配当	700,000
受取共済金ほか	300,000
合 計	(3) 2,000,000

⑧ 農産物以外の棚卸高の内訳(現金主義によっている人は、記入しないでください。)

区分	期首			期末		
	棚卸数量	金額	円	棚卸数量	金額	円
未収穫農産物						
販売用動物						
農業	100,000	70,000		200,000	100,000	
種苗、器具、農業用資材						
その他						
合計	170,000	130,000	円	300,000	170,000	円

P.4 期首・期末 残高へ転記

④ 雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日数	支 給 額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
		現 金	現 物	合 計	
鈴木二郎 酒田市	延 日 60	円 440,000	円 60,000	円 500,000	円 20,000
その他(人分)					
計	60	440,000	60,000	500,000	2 0 0 0 0

④ 専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢	従事月数	支給額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収額
				給料	賞与	合計	
黒藤花子	妻	歳 47	月 12	円 1,800,000	円 200,000	円 2,000,000	円 40,000
計	延べ従事月数	1	2	1,800,000	200,000	① 2,000,000	4 0 0 0 0 0

(注)①、②、③、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩の金額は、それぞれを上ページの①、②、③、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩の欄に移記してください。

(E) 減価償却費の計算

氏名
フリガナ
ゴトウ ゴロウ
後藤 五郎

○この用紙は控用です。申告には、必ず提出用を使ってください。

減価償却資産の名称等 (継延資産を含む)	面積又は数量	取得(成熟)年月	①	②	償却方法	耐用年数	④ 償却率 又は 改定償却率	⑤ 本年中の 償却期間	⑥ 本年分の 普通償却費 (②×④×⑤)	⑦ 割増(特別) 償却費	⑧ 本年分の 償却費合計 (⑥+⑦)	⑨ 事業専用割合	⑩ 本年分の必要 経費算入額 (⑧×⑨)	⑪ 未償却残高 (期末残高)	摘要
			取得価額 (償却保証額)	償却の基礎 になる金額											
クボタ コンバイン	1	年月 3・4	2,000,000 円 ()	2,000,000	定額法	7	0.143	9月 12	214,500 円		円 214,500	% 100.00	円 214,500	円 1,785,500	
スバル サンバー	1	2・3	1,200,000 ()	1,200,000	定額法	4	0.250	12 12	300,000		300,000	80.00	240,000	650,000	
		・ ()						12							
		・ ()						12							
		・ ()						12							
		・ ()						12							
		・ ()						12							
		・ ()						12							
		・ ()						12							
		・ ()						12							
		・ ()						12							
		・ ()						12							
		・ ()						12							
		・ ()						12							
		・ ()						12							
		・ ()						12							
計									514,500		514,500		⑩ 454,500	2,435,500	

P.4 BS期末残高
へ転記

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ①欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

(F) 果樹・牛馬等の育成費用の計算(販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等の名称	取得・生産・定植等の年月日	① 前年から の継越額	育成費用の明細					⑫ 本年 熟取 得 金 額 (⑬+⑭-⑮)	⑬、⑭、⑮の欄の金額の 計算方法
			⑬ 本年中の 種苗費、種付 料、素養費	⑭ 本年中の 肥料、農薬等 の投下費用	⑮ 小計 (⑬+⑭)	⑯ 育成中の果 樹等から生じ た収入金額	⑮ 本年に取得 価額に加算す る金額(⑯-⑯)		
		円	円	円	円	円	円	円	
計				⑭					

P.1⑩へ転記

(G) 地代・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃 料等の別	面 積 量	支 払 額
酒田市 木村八郎	地代	a.kg 300.00	円 450,000

(注) ⑬、⑭の金額は、それぞれを1ページの⑬、⑭の欄に移記してください。

(H) 利子割引料の内訳(農協・金融機関を除きます。)

支払先の住所・氏名	期末現在の借入金等の金額	本年中の利子割引料	左のうち必要 経費算入額
	円	円	円

(I) 税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報 酬等の金額	左のうち必要 経費算入額	所得税及び復興特別 割増税の報酬算入額
	円	円	円

① 貸倒引当金繰入額の計算 (現在主義によっている人は記入しないでください)

金額	
個別評価による本年分繰入額 (市町村による課税特例に対する措置) の欄に書いてください。	Ⓐ①
一括評価による本年分繰入額 (年末における一括評価による貸倒引当金の繰入れの対象となる資金の合計額)	Ⓑ②
本年分繰入額 (Ⓐ①×5.5%)	Ⓒ③
本年分の貸倒引当金繰入額	Ⓓ④

P.1④から転記

②青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、青色申告特別控除額を差し引く前の金額)

本年分の不動産所得の金額 (青色申告特別控除額を差し引く前の金額)	Ⓐ⑤	(赤字のときは) 円
青色申告特別控除前の事業所得の金額 (1ページの「収益計算書」の欄の金額を書いてください。)	Ⓐ⑥	(赤字のときは) ⓒ⑦ 3,595,500 円
65万円又は65万円の青色申告特別控除を受ける場合	Ⓐ⑧	65万円又は65万円とⒶ⑨のいずれか少ない方の金額
青色申告特別控除額 (65万円又は65万円とⒶ⑨のいずれか少ない方の金額)	Ⓐ⑩	Ⓑ⑩ 550,000 円
上記以外の場合	Ⓐ⑪	10万円とⒶ⑫のいずれか少ない方の金額 (不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です)
青色申告特別控除額 (10万円-Ⓐ⑪とⒶ⑫のいずれか少ない方の金額)	Ⓐ⑬	Ⓓ⑬

③ 本年中における特殊事情

P.1⑭へ転記

こここの特殊事情欄を上手に活用して、数字を捕捉してあげると
GOOD !
(例)地代増なのに売上減少
まわりが豊作なのに自分は不作など

(注) Ⓐ⑩の金額は、それぞれを1ページのⒶ⑪、Ⓐ⑫の欄に移記してください。

貸借対照表 (資産負債調)

(令和7年12月31日現在)

資産の部		負債・資本の部			
科目	1月1日(期首)	12月31日(期末)	科目	1月1日(期首)	12月31日(期末)
現金	30,000 円	25,000 円	買掛金	250,000 円	300,000 円
普通預金	1,500,000	2,000,000	借入金	1,500,000	1,300,000
定期預金			未払金		
その他の預金			前受金		
売掛金	30,000	50,000	預り金		
未収金					
有価証券					
農産物等	70,000	140,000			
未収穫農産物等					
未成熟の果樹育成中の牛馬等					
肥料その他の消耗品	170,000	300,000			
前払金					
貸付金					
建物・構築物			貸倒引当金		
農機具等					
果樹・牛馬等					
土地	500,000	500,000			
土地改良事業受益者負担金					
機械装置		1,785,500			
車輛運搬具	950,000	650,000			
事業主借			事業主借	755,000	
			元入金	1,500,000	1,500,000
事業主貸		2,000,000	青色申告特別控除前の所得金額		3,595,500
合計	3,250,000	7,450,500	合計	3,250,000	7,450,500

(注) 「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。